

# 緑園連合 News

2022年10月15日 Vol. 50

発行 緑園連合自治会

発行責任者 貝沼 貞夫

編集責任者 小松 貴聡

## ◆◆ 敬老の日特集 ◆◆

### 「人生100年時代 緑園を健康長寿のまちに！」

今年も敬老の日（9月19日（月））を迎え、高齢者のこれまでの社会への貢献に感謝し、健康長寿をお祈りする行事は、新型コロナウイルス禍の影響を受けました。

緑園地区では、昨年度同様に、敬老祝賀会は中止とし、75歳以上の皆さんに記念品をお届けさせていただきました。今号では、その関連情報をお伝え致します。

＜日本人の平均寿命と健康寿命について＞

本年7月29日、厚生労働省は、2021年の日本人の平均寿命を発表しました。男性が81.47歳、女性が87.57歳で、前年より男性が0.09歳、女性が0.14歳短くなりました。新型コロナウイルス感染による死亡者の増加が影響したとコメントされています。世界各国と比較すると、女性は1位、男性は3位で依然として世界有数の長寿国になっているようです。

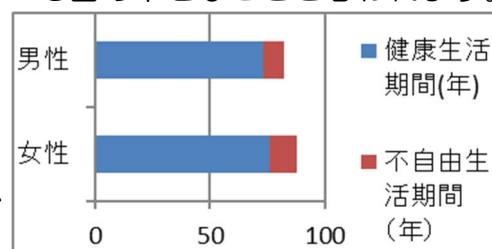
しかし、普通の日常生活に何らかの原因で支障をきたし、不自由な生活を余儀なくされている平均期間は、女性の場合約12年間、男性の場合約9年間とされています。

この「不自由な生活期間」をいかに短くし、「健康寿命」を伸ばすかが、大きな課題と捉えられます。健康で長生きできれば、ご本人はもとより、ご家族はじめ周りの方々も含め幸せなことと思われれます。

＜健康寿命を延ばすためには＞

このテーマは、高齢者のみならず、現役の若い方々にも共通の課題として、取り組む必要がありそうです。

適度な運動、食事の改善、健康診断による疾病の早期発見・早期治療のほか、地域活動への参加による地域の方々との交流も、健康長寿に良い影響をもたらすと言われています。



## ◆◆令和4年度緑園地区敬老祝賀行事報告◆◆

9月19日（月・祝）に開催を予定していましたが緑園地区敬老祝賀会は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、昨年度同様に中止となりましたが、75歳以上の方々に記念品をお届け致しました。各自治会に、75歳以上の応募者リストを作成していただいた結果、合計1,101名の方々から応募がありました。また、77歳、88歳、99歳、100歳の方々には、お祝いの商品券をお届け致しました。

右表には、自治会別の応募者数を、下表には、緑園地区の高齢者人口データを示しています。

自治会別応募者数

自治会	75歳以上 応募者数	参考) 同統計値
丁目		
1	83	167
2	161	219
3	150	243
4西	183	578
4東	191	
5	59	111
6	220	346
7	54	90
計	1,101	1,754

緑園地区高齢者人口（本年3月末）

総人口 13,596人

		対総人口 割合%
65歳以上	4,101	30.2
75歳以上	1,754	12.9

歳	人数
77	71
88	35
99	0
100	3
計	109

## ◆◆令和4年度 緑園地区活性化委員会◆◆

令和4年度活性化委員会代表者委員会は、5月28日(土)、緑園地域交流センターにて開催されました。会議では、令和3年度事業報告、決算報告、令和4年度事業計画案、予算案、役員案が満場一致で可決しました。

新年度役員及び事業内容について示します。

役員(役職)	氏名
委員長	長谷川幹夫
副委員長	※貝沼貞夫
副委員長	鈴木清文
会計	清水国雄
会計	小島博
会計監事	鈴木照明
会計監事	伊藤正男
総務部長	※大嶋裕司
総務副部長	鈴木和夫



＜泉区地域協議会緑園地区代表＞

役職	氏名
委員	長谷川幹夫
委員	成田俊人

※新任委員

＜事業内容＞

部会名	事業内容	部会長
1. 緑の園の継承	地域の緑整	横川満
2. 緑園坂の駅ポンテ	買い物支援・地産地消	大嶋裕司
3. 小学生総合学習支援※	総合的学習支援	鈴木照明
4. 緑園子ども見守りプロジェクト※	花育てで小学生見守り	小島博
5. タスカル	地域住民交流事業	長谷川幹夫
6. 緑園街マルシェ	後援(主催:相鉄H・横浜市)	岡部容子
7. フェリス女学院大学との連携	学生の地域行事への参加・参画調整	鈴木清文
8. 地域デビュー支援	地域住民の地域活動参加の条件整備	長谷川幹夫
9. 農業学習支援※	野菜づくりの指導援助	長谷川幹夫
10. 通学路見守り※ (7月度定例会にて新規導入決定)	通学路要所での安全指導	長谷川幹夫

※小学生見守り事業部(主に緑園学園の児童を対象とした事業)

## ◆◆講演会実施報告◆◆

### 緑園地区活性化委員会 タスカル部会

8月21日(日)、「鎌倉殿の重臣13人ー鎌倉に花開いた文化ー」と題して講演会を開催しました。講師はフェリス女学院大学文学部日本語日本文学科教授谷知子氏です。谷教授は、鎌倉の歴史や史跡を紹介する活動を行っています。今年はゼミの学生により、現在放送中のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に関する「鎌倉殿・人物ガイドブック」を制作。当日は、会場の緑園地域交流センターに41人の会員や地域の方々が集合。配布されたガイドブックを見ながら、講師の説明に熱心に耳を傾けていました。



講演会場

## ◆◆泉区地域協議会報告◆◆

9月8日(木)、泉区地域協議会第2回定例会が、泉区役所4階ABC会議室にて開催されました。令和4年度のテーマとして、泉区長深川敦子氏より、「改めて考える地域の防災力」についての検討の要請があり、前回は、全委員により、議論が行われましたが、今回は、

「災害時の要援護者支援について」と題して、NPO法人都市防災研究会代表理事川辺裕子氏に講演をいただきました。また、事例紹介では、「緑園五丁目キズナの取り組みについて」と題して、緑園五丁目自治会会長松山好氏より取組の現状についての紹介がありました。



松山会長(発表)

## 緑園連合自治会行事予定について

新型コロナウイルスの収束が未だ見通せない状況の中で、開催の可否については、開催日の概ね2～3か月前に決定することにしてしています。連合主催の三大大行事のうち、緑園夏祭り大会及び緑園連合運動会については、連合自治会会長会及び各実行委員会において慎重に協議・判断の結果、残念ですが中止に決定致しました。また、緑園敬老祝賀会については、会場に一同に会してのお祝い会は中止とし、記念品の贈呈のみを9月17日（土）に行いました。

実施日	行事名	区分	会場
8月6日（土）	緑園夏祭り大会	主催	緑園学園
9月19日（祝）	緑園敬老祝賀会	主催	緑園地域交流センター
10月2日（日）	緑園連合運動会	主催	緑園学園
10月23日（日）	緑園福祉ふれあい祭り	後援	緑園地域交流センター
12月11日（日）	緑園一斉清掃	共催	緑園地区全域
12月13日（火）	緑園年末防犯大会 ・パトロール	主催	緑園地区全域
1月7日（土）	緑園新年祝賀会	主催	緑園地域交流センター
2月4日（土）	新春マラソン大会	共催	緑園学園・五丁目周辺

### ◆◆子ども水泳教室の開催◆◆

#### 緑園地区スポーツ推進委員連絡協議会

7月の4日間(7/23、24、30、31)、中川・新橋・緑園3地区の小2から6年生40名を対象に、2年ぶりの緑園学園になって初めての子ども水泳教室を、緑園学園プールで開催しました。

梅雨明けの晴天の中、プールの開閉式屋根を開放した気持ち良い環境で、参加者皆興奮しました。

コーチとして松陽高校水泳部OBにきていただき、熱心に教えてもらいました。

コロナ禍でプールに行く機会が得られず、初めてのプール授業のお子さんもいました。

始めは水を怖がり、顔を水につけられなかった子もいましたが、4日間を通じて段々と水に慣れ、最終日まで水の中を楽しんでもらえるようになりました。

子供たちが楽しそうに生き活きと水泳に取り組む姿をみて、我々スポーツ推進委員も沢山元気をもらいました。

来年もまた皆さんに会えるのを楽しみにしています。

(本原稿はスポーツ推進委員吉原氏より寄稿頂きました。)



### ◆◆緑園学園の通学路 満開のサツキが子どもたちを歓迎！◆◆

#### 緑園地区活性化委員会「緑の園の継承」部会

緑園一丁目、二丁目、三丁目を通る外周道路沿いの植栽帯に植えられているサツキが、5月末に満開を迎えました。4月に開校し、この通りを通学している子どもたちを見守ってくれています。

各自治会関係者の協力をいただき、花の散った6月以降、植栽の剪定や除草が行われ、この通りを利用されている多くの方々にとってのオアシスが守られています。



一丁目遊水地付近



二丁目バス停付近



三丁目「ハナミズキの会」活動



## —緑園学園関連情報 連載その2—

本誌では、4月1日に開校しました横浜市立義務教育学校緑園学園関連のさまざまな情報を、前号より連載の形で皆様にお伝えすることに致しました。今号では、学校運営協議会中心に情報をお届けします。

### ◆◆第1回緑園学園学校運営協議会が開催されました◆◆

6月9日（木）、新たに発足した緑園学園第1回学校運営協議会が、同校多目的室にて開催されました。会議の冒頭、野口弘之校長より挨拶があり、続いて横浜市教育委員会より挨拶があり、各委員に委嘱状が手渡されました。各委員から自己紹介があり、その後、情報交換が行われました。

令和4年度 横浜市立緑園義務教育学校 学校運営協議会委員名簿

No.	カテゴリ	氏名	参考
1	会長	貝沼貞夫	緑園連合自治会会長 泉区社会福祉協議会会長
2	地域住民	成田俊人	前緑園連合自治会会長
3	地域住民	菅野英夫	学校支援ボランティア代表 (学校見守り隊代表緑園地区)
4	地域住民	三尾和博	学校支援ボランティア代表 (学校見守り隊代表名瀬地区)
5	地域住民	長谷川幹夫	自治会代表 元緑園連合自治会会長
6	地域住民	田中國夫	自治会代表 (名瀬地区)
7	地域住民	藤野美知子	自治会代表 (新橋地区)
8	地域住民	酒井浩一郎	自治会代表 (岡津地区)
9	学校運営に資する活動を行う者	竹中俊子	放課後キッズクラブ(緑園学園 主任)・地域コーディネーター
10	学校運営に資する活動を行う者	田村靖志	RSC(緑園スポーツ 文化クラブ)GM
11	保護者	山口正人	PTA会長
12	保護者	中村智子	PTA副会長
13	保護者	高橋佳弘	保護者ボランティア 元緑園西小PTA会長
14	学識経験者	西川温子	元横浜市教育委員 (元公立学校長)
15	設置校の学校長	野口弘之	設置校 校長

### ◆◆地域から寄贈された法被がお披露目されました(速報)◆◆

緑園学園副校長丹野一郎氏より、ご投稿いただきましたので以下ご紹介します。

「地域の皆様のご厚意により、法被を購入させていただきました。購入数は、160着です。図柄については、寒い地域(北海道)の荒々しい海をイメージしたものにしました。黒地で、背中には「緑園」という文字を入れさせていただきました。何よりもこだわったのは、法被の丈です。通常の丈より長くすることにより、子どもたちが動くたび「バサバサ！」と法被が風になびき、演技がとて格好よくダイナミックに見えます。

10月1日(土)、前期課程の運動会が開催され、4年生が、真新しい法被を身に着けソーラン節を披露しました」



### 編集後記

コロナ感染症も落ち着き、地域の活動が再開されつつあります。インフルエンザの季節にもなります。引き続き、消毒、うがいなど感染対策を行いながら、地域活動を盛り上げていきましょう。

【編集委員】貝沼貞夫、長谷川幹夫、田谷善宏、飯塚智明、鈴木英範、森田伸一